

遮熱・防錆・防水 オール水性塗装システム

アqualーフ

■優れた防錆力

■全工程水性化

■遮熱

■防水

■省工程

食品工場・大型プラント・
倉庫等の鋼板屋根に最適！

ATOM¹X

Aqual Roof

オール水性、防錆・遮熱効果で、臭気を嫌う工場屋根に最適!!

防水力も
あります!

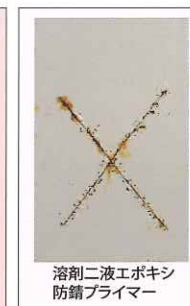
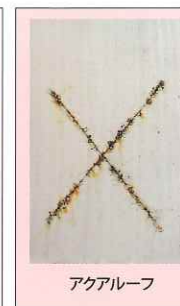


水性なのに防錆力に優れた下塗りの中塗り兼用の「アクアルーフ」と、高耐候性で汚れにくい上塗りの「アクアルーフトップ」。下塗りから上塗りまで全工程水性仕様で臭気を嫌う食品工場等に最適です。防水効果もあり、長期にわたって金属屋根をガードします。

1

鋼板屋根を錆から守る優れた防錆機能。

特殊防錆添加剤の採用で、水性タイプの性能を上回るのももちろん、防錆塗料として多くの現場で使用されている溶剤二液エポキシ防錆プライマーに匹敵します。



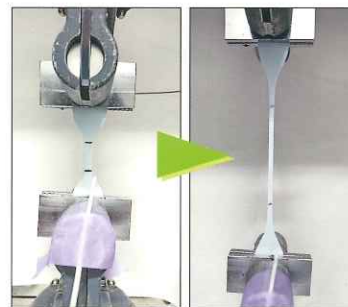
塩水噴霧サイクル腐食試験120サイクル試験結果

2

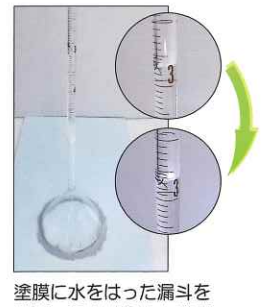
雨水の浸入を防ぐ高い伸縮性と耐久性。

アクアルーフに使用しているアクリル樹脂は、高い引張性能(伸び率 500%)があるため、優れた防水効果があり、長期にわたって雨水の浸入を防ぎます。また、熱衝撃(−30℃↔80℃の繰り返し)に強く、耐久性に優れています。

※防水工法の仕様・詳細につきましては、専用カタログを参照ください。



優れた伸縮性能を発揮(引張試験)



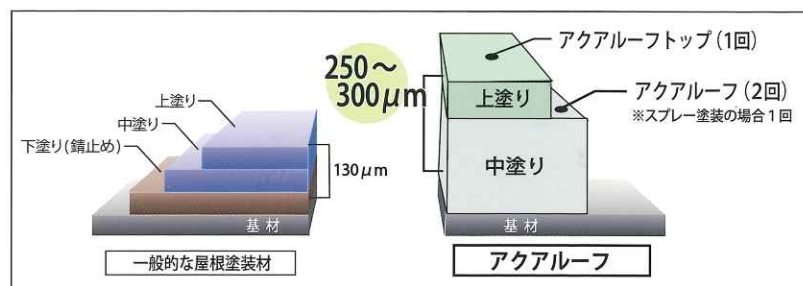
塗膜に水をはった漏斗を設置。透水はほとんど認められません(透水性試験)

3

2倍の厚さで塗り替え周期を延長。防音効果も発揮。

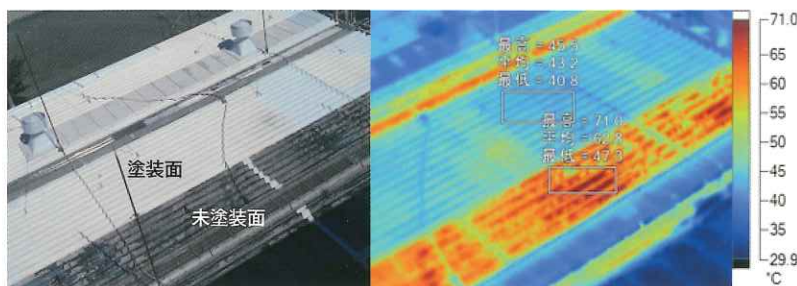
屋根用塗料の多くが厚さ130μm程度なのに対し約2倍の厚さに塗装できるため、錆の発生原因を寄せ付けず、塗り替え周期が延長できます。さらに、75dBもあった騒音が69dBまで抑えられるなど防音効果も発揮します(1

時間40mmの降雨量と同等の水量を折板屋根に降らせ、屋根の裏側から20cm離れた距離で計測※)。これは1kHzでの音圧レベルを音の大きさ(音圧)に置き換えると、約1/3まで軽減されたことを表します。 ※当社試験結果



4

高い遮熱性能で工場環境を改善します。



太陽熱を効率よく反射する高い遮熱性能により、折板屋根の温度上昇を抑制。工場内の作業環境改善に貢献します。

71.0℃の未塗装面に対し塗装面は45.5℃と、温度差25.5℃!

※当社工場で行ったサーモグラフィーを使った測定での遮熱効果の実証試験。
(気温 32.3℃、ホワイトブルー色塗装時)

5

様々な鋼板下地の塗り替えに適用できます。

■カラー鋼板、ガルバリウム鋼板、カラートタン

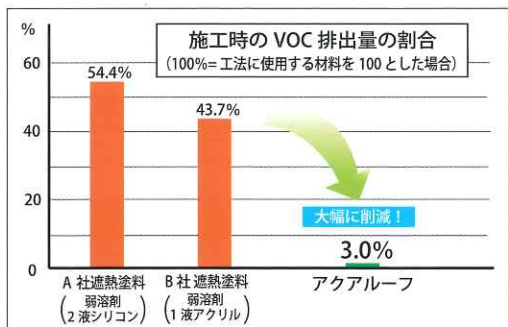
■油性系、合成樹脂系旧塗膜

■瀝青質系旧塗膜(架橋型)

※瀝青質系塗膜とは、天然アスファルトを主成分としたシルバーペイントです。塗料用シンナーをこすり付けて溶解する瀝青質系塗膜(非架橋型)の場合は、当社までお問い合わせください。

6

溶剤の排出量を抑え、臭気を大幅に低減。



アクアールフと同等の塗膜性能を持つ屋根用遮熱塗料(弱溶剤型)と比べ、アクアールフは全工程が水性塗料仕様なので、溶剤の排出量が極めて少なく安全・低臭です。

7

スプレー塗装で工程短縮。工期が抑えられます。

飛散の少ないスプレー塗装(エアレス)での施工により、中塗り・上塗り1回ずつの2工程で仕上げる事ができます^{1) 2)}(ローラー塗装は3工程²⁾)。大幅な作業時間の短縮が可能です。

- 1) スプレー塗装はアクアールフに限りません。
2) 下地に錆がない場合。



推奨塗装機・グラコ Mark V (電動式)

特長	・高粘度塗料に対応 ・ポンプホース内の 高速洗浄が可能
最大吐出圧力	228bar
最大吐出量	5.1L/min
モーター	2.8hp DC
	デクスチャージャー
チップ(ノズル)	RAC X 533
供給電源容量	20A
本体重量	59 kg
寸法(幅×長さ×高さ)	61cm×66cm×97.8cm

色

【アクアールフ】〈常 備〉ブルー、グレー、ホワイト〈受注生産〉グリーン、クリーム

【アクアールフトップ】〈受注生産〉ホワイトブルー、新グレー、ホワイトグリーン、ホワイトクリーム、ホワイトグレー



ホワイトブルー



新グレー



ホワイトグリーン



ホワイトクリーム



ホワイトグレー

※アクアールフトップは指定色も承ります。アクアールフトップ指定色は色により2回塗りになる場合があります。指定色の場合、非遮熱になる場合がありますのでご了承ください。
※印刷見本のため実際の色調とは多少異なります。

施工仕様例

1. スプレー塗装工法

工程		製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/ m ²)	塗装間隔 (時間)	
						23℃	5 ～ 10℃
1	下地処理	剥がれている旧塗膜およびその周辺部は、ディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用して除去する。次に高圧水洗によりゴミ、チョーキングを取り除く。					
2	中塗り	アクアルーフ	—	—	0.50	16 以上	18 以上
3	上塗り	アクアルーフトップ	—	—	0.15	—	—

2. ローラー塗装工法

工程		製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/ m ²)	塗装間隔 (時間)	
						23℃	5 ～ 10℃
1	下地処理	剥がれている旧塗膜およびその周辺部は、ディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用して除去する。次に高圧水洗によりゴミ、チョーキングを取り除く。					
2	中塗り①	アクアルーフ	—	—	0.25	3 以上	4 以上
3	中塗り②	アクアルーフ	—	—	0.25	3 以上	16 以上
4	上塗り	アクアルーフトップ	—	—	0.15	—	—

注) 下地に錆がある場合：下地処理後、アクアルーフの拾い塗り(塗布量 0.25～0.30 kg/㎡、塗装間隔 23℃・3時間以上、5～10℃・4時間以上)を行なってください。また、アクアルーフを1日に0.50 kg/㎡(合計)塗り付けた場合、次の工程は翌日以降にしてください。

※①塗装間隔は、塗装時の気温、湿度、風の有無等によって変動します。②下地の状況によって、塗布量は若干変動します。③塗装間隔が空き、ゴミ、ホコリ等で汚れた場合は、清掃してから次の工程に入ってください。④スプレー塗装の場合、塗りつき部分が極端に厚くならないよう注意してください。⑤詳細については、施工仕様書をご参照ください。

3. テープを使用した防止処理

工程		製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/ m ²)	塗装間隔 (時間)	
						23℃	5 ～ 10℃
1	下地処理	施工仕様書をご参照ください					
2	拾い塗り	アクアルーフ	—	—	0.25 ～ 0.30	3 以上	4 以上
3	ジョイント 処 理	ブチルテープ	—	—	—	直後	直後
4	増し塗り	アクアルーフ	—	—	0.30	—	—

※同処理は、中塗り工程前に行なってください。

※ブチルテープは一枚貼りにて施工してください。やむを得ず重ね貼りをした場合は、テープのきわ・重なり部分は2回増し塗りを行なってください。

用途

- ・大型プラント工場、倉庫屋根、食品工場等の鋼板屋根の塗り替え
- ・カラー鋼板の塗り替え
- ・油性系、合成樹脂系旧塗膜のある屋根の塗り替え
- ・鋼板屋根全般(ガルバリウム鋼板含む)の塗り替え
- ・瀝青質系旧塗膜(架橋型)の塗り替え

荷姿

- アクアルーフ
(一液アクリル樹脂)
16 kg / 石油缶
- アクアルーフトップ
(一液アクリルシリコン樹脂)
15 kg / 石油缶

ドローンで空撮 屋根をチェック!



アトム サーベイ システム

<ドローン×システム×ペイント>



調査・計測を高精度な3Dモデルで実現

※屋根の調査をご希望の方は当社までお問い合わせください。

【注意事項】

- ①製品ご使用の際には、当販促物のほか、製品本体記載の注意事項および SDS (安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- ②塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- ③改良等のため、1. 製品の中身・仕様 2. 販促物の内容等は予告なしに変更する場合があります。
- ④当販促物に表示してあります諸数値はあくまでも設計上のものです。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ⑤製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、ご使用方法等につきまして、ご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトム株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡 3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300



事業所情報



製品情報

<https://www.atomix.co.jp>

検索 アクアルーフ